

洗浄ロボットは、洗浄ガシを持った作業者です。



洗浄ロボットは、そのまま洗浄作業者の代わりとなって洗浄を行います。  
ご使用の高圧洗浄機をそのまま使用するか、別途用意する必要があります。  
適合する高圧洗浄機の仕様は下記を参照ください。

洗浄に、もうヒト手間かけなくたっていい！

今、あなたの農場に必要なのは、新しい洗浄パートナーです。

# クレバークリーナー Clever Cleaner

とてもかしこく、タフ、そして簡単な洗浄ロボット。



## 洗浄ロボット Clever Cleaner CC120

- ・幅 : 730mm (ナロータイヤ使用時: 630mm)
- ・長さ : 2100mm (ガイドホイール含)
- ・高さ : 1610mm (収納時)
- ・重さ : 270kg
- ・アーム最大長: 4015mm
- ・清掃範囲: 約5000mm
- ・電源: 24V DC (12Vバッテリー2ヶ使用)
- ・水の供給: 別途高圧洗浄機等より供給
- ・高圧ホース50m付属
- ・最小通路寸法: 800mm (ナロータイヤ使用時: 700mm)

### <別途、高圧洗浄機が必要です>

水圧の目安: 18~21Mpa

水量の目安: 15~18ℓ/分

ノズル側の水のON/OFFに連動し、高圧洗浄機本体(ポンプ)も運転/停止を行う機構が必要。

(ご使用の高圧洗浄機の仕様と合致すれば、そのまま接続できます。)



株式会社 中嶋製作所

<http://www.nakamatic.co.jp/>

【本社・工場】 〒388-8004 長野市篠ノ井会33番地  
TEL.026-292-1203(代表) FAX.026-293-1611

【南九州営業所】 〒889-1301 宮崎県児湯郡川南町川南20230  
TEL.0983-27-0210(代表) FAX.0983-27-0207

中嶋製作所 検索



nakamatic®



Poultry



Layer



Pig



Beef

洗浄の人手、手間、時間を減らすことはできないものか？  
苛酷な洗浄作業を軽減したい。解放されたい・・・。

防疫上、洗浄は重要な作業。だからこそ、もうひと手間かけてでも洗う。  
高圧洗浄機での、長時間の作業はつらい・・・。  
洗浄中、舎内はホコリと糞混じりのミストで真っ白、体は大丈夫？

## 洗浄に、もうヒト手間をかけない！

とっても  
かしこい

ロボットは、約120の動作を記憶でき、その動作を組み合わせた洗浄パターンを、60種類記憶することができます。さらに、60種類の中から1つを選択して洗うことも、複数を選択し、連続して洗うこともできます。

あなたの農場のレイアウトにあわせた、洗浄動作を覚えこませましょう。あなたの農場の、立派な洗浄スタッフに育ってくれます。



とっても  
カンタン

ロボットは、コントローラーのジョイスティックと3つのボタンで、とても簡単に操作できます。プログラムはロボット本体の操作パネルで入力します。最初は同じ柵が連続した豚舎からチャレンジしてみましょう。1つの柵の洗浄と、前進の動作を記憶させ、組み合わせを作ればもう完成です。さあ洗浄スタート！



とっても  
タフ

ロボットはバッテリーで動いています。だから、洗浄中は電源ケーブルは必要ありません。1回の充電で最大55時間、あなたが休憩中も、睡眠中も働きます。あなたの代わりにボディを真っ黒に汚し、苛酷な洗浄作業を行ってくれます。きっと、あなたの農場の頼れる洗浄パートナーとなるでしょう。



## 人手は半分。効果は無限大

(※)

○農場様 育成豚舎において、約1年稼働した結果、豚舎1棟の洗浄に9~12人工かかっていたが、洗浄ロボットの導入により5~6人工に減少。**半分になった！**

もちろん現在も元気に洗浄中、従業員が休憩中も、そして夜間でも、洗浄ロボットは**連続無人運転**。

朝、豚舎に行けばロボットの洗浄は終わっています。あとは、人が仕上げ洗いをして完了！  
時間も有効利用でき、**洗浄時間も短縮！**

洗浄にヒト手間がかからないということは・・・。  
・従業員は飼養管理に集中し、成績アップ。  
・洗浄後の消毒・乾燥にしっかりと時間をあて病気対策。  
・洗浄作業者の健康回復、病欠減少。  
・作業環境の向上とゆとりを創出。  
・そして、その結果仕事のやる気もアップ！

**省力化だけではない、その効果は捉え方次第、まさに無限大。**

(※) : ○農場様 育成豚舎  
肥育豚舎 17棟  
1豚房寸W2700×4450mm×H900  
1棟内に64豚房  
通路幅：1160mm  
中央連絡通路幅：1600mm



ワン  
ポイント 洗浄ロボットで省力化&  
省資源化

全体の汚れをロボットで洗い、  
仕上げ洗いを人の手で行う方法が、このロボットの効率的な洗い方です。

ロボットでの洗浄レベルは、約60%程度が目安、それ以上をロボットで洗浄しても、水・電気を余計に消費する傾向にあります。上手に使用すれば、洗浄水の使用量削減にも効果アリ。

ロボットを効率的に使い、  
省力化と省資源化のイイトコ取りしま  
しょう！

